

SAPPORO BIO Conference

日時 令和2年 2月21日[金] 14:00
(2020年) [終了 13:30-]
開場 13:15
会場 札幌グランドホテル | 本館2階「金枝の間」
札幌市中央区北1条西4丁目

参加無料 事前申込制 | 定員100名 定員に達し次第締め切ります | 申込締切 2月14日[金]

※講演終了後の情報交換会：3,000円

講演

先行投資型 バイオベンチャーの上場 ー その考え方と審査ポイント ー

バイオベンチャーが上場に向けて
準備を進めるにあたってのポイント等について
解説いただきます。

[1] 最近のIPOの動向

(株)東京証券取引所
上場推進部 課長

絹谷 秀次 様

[2] バイオベンチャーの 上場に係る環境整備について

(株)東京証券取引所
上場企画グループ 調査役

内藤 啓介 様

ベンチャーキャピタル トークセッション

札幌発で成功する 事業展開と資金調達 (仮)

ライフサイエンス分野の投資を行う
ゲストパネリストの皆様と、地方都市拠点企業や
研究等について多様な意見や期待を伺います。

コーディネーター

みずほ証券(株)エクイティ調査部 野村 広之進 様

パネリスト

(一社)ライフサイエンス・イノベーション・
ネットワーク・ジャパン[LINK-J] 曽山 明彦 様

三菱UFJキャピタル(株) 長谷川 宏之 様

ニュートン・バイオキャピタル 森 俊介 様

(株)ファストトラック
イニシアティブ 木村 紘子 様

ANRI 元島 勇太 様

Eight Roads Ventures Japan 香本 慎一郎 様

13:30 ショートセミナー
(バイオテック・ヘルステック)
ベンチャーキャピタルって何?!

講演終了後 17:30頃～
情報交換会 立食予定 (有料=3,000円)
※参加費は当日会場にて申し受けます。



WEBフォームよりお申込みください

SAPPORO BIO Conference

検索

www.city.sapporo.jp/keizai/healthcare/bio20200221.html

お問い合わせ先

札幌市経済観光局国際経済戦略室 健康医療バイオ産業担当係
(担当=角田、三井) メール bio@city.sapporo.jp TEL 011-211-2392

主催=札幌市、札幌商工会議所 / 協力=Startup City Sapporo, NoMaps / 特別協力=みずほ証券(株)



startUp city
sapporo



さっぽろ市
2401-19-2573
31-2-1656

SAPPORO BIO Conference

講演

株式会社東京証券取引所
上場推進部
課長

絹谷 秀次 様

Kinutani Syuji

2000年、(株)東京証券取引所(現(株)日本取引所グループ)入社。2002年から2013年、上場審査部にて、IPOを中心に上場審査業務に従事。2013年から2015年、上場部ディスクロージャー企画グループにて、適時開示制度の企画・運用業務に従事。2015年より上場推進部にて、IPOプロモーション業務に従事。ライフサイエンス・バイオビジネス上場相談窓口担当。



株式会社東京証券取引所
上場部企画グループ
調査役

内藤 啓介 様

Naito Keisuke

2008年、(株)東京証券取引所グループ(現(株)日本取引所グループ)入社。入社後、上場審査部にて、IPOを中心に上場審査業務に従事。2016年より上場部にて、上場制度の企画を担当。コーポレートガバナンス・コードの改訂や市場構造の在り方等の検討などに従事。



医療・健康分野の先端的な研究・事業活動が行われている札幌から、さらなる飛躍に向けて、道外の有識者を招いたネットワーキング・講演イベントを開催します。今回は、ライフサイエンス分野のキーマンが札幌に集結し、地方発の事業展開・資金調達について語ります。ベンチャー企業、研究者の方はもちろん、起業を考えている方、広くライフサイエンス分野に関わる方も是非ご参加ください。

トークセッション

パネリスト

一般社団法人
ライフサイエンス・イノベーション・
ネットワーク・ジャパン
理事兼事務局長

曾山 明彦 様

Soyama Akihiko

東京大学理学部物理学科卒業後、通商産業省(現経済産業省)入省。人事院長期在外研究員として米国コロンビア大学ビジネススクールに留学(MBA)。

(株)ボストンコンサルティンググループのプロジェクトマネージャー、トランス・コスモス(株)の専務取締役を経て、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)ヴァイスプレジデント、欧米系医療機器企業2社の日本法人社長を経験。2015年から東京大学非常勤講師、2016年からLINK-J(一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン)理事兼事務局長。厚生労働省、経済産業省、AMED、神戸市の委員会メンバー等を歴任。



パネリスト

三菱UFJキャピタル株式会社
執行役員
ライフサイエンス部長

長谷川 宏之 様

Hasegawa Hiroyuki

北海道大学薬学研究科修士課程修了。1994年、第一製薬(株)(現第一三共(株))に入社。市販後調査部門で感染症領域、癌領域を担当。2004年、(株)UFJキャピタル(現三菱UFJキャピタル(株))に入社。2017年、2019年それぞれに組成された三菱UFJライフサイエンス1号ファンド(100億円)、2号ファンド(100億円)を活用した投資活動を推進。また、2013年よりオープンイノベーション・ファンド(OIDEファンド)を活用したアカデミア発研究成果をもとに創業基盤技術に育成する試みを展開。

現在、カムイファーマ(株)、Chordia Therapeutics(株)、(株)Veritas In Silico、(株)ガイアバイオメディシン社外取締役、京大大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構・産学連携フェロー。



パネリスト

Newton Biocapital
(ニュートン・バイオキャピタル)
インベストメント・パートナー

森 俊介 様

Mori Toshiyuki

北海道大学薬学研究科修了。薬学博士。米国国立がん研究所で約11年、主にバイオ医薬の研究に従事。米国科学研究費申請審査にも招聘された。2005年より、武田薬品工業(株)にて抗体医薬の薬理評価チームを率いる傍ら、事業戦略にも関与。2014年、独立系投資会社に入社し、ヘルスケア関連企業への投資運用に参画。2018年10月からNewton Biocapital SA(本社ベルギー)のインベストメント・パートナーに就任。日本とヨーロッパの創業、医療機器、デジタルヘルス等の未上場企業への投資を行う。また、TMパートナーズ合同会社を設立。2019年3月よりエディットフォース(株)の社外取締役、くすりのシリコンバレー・TOYAMA「創造・コンソーシアム」の副事業責任者、AMED CICLE専門委員(査読)、2019年6月より(株)リボミック(証券コード4591)の社外取締役等を務める。



パネリスト

株式会社
ファストトラックイニシアティブ
マネージャー

木村 紘子 様

Kimura Hiroko

学位取得後コンサルティング会社に入社し、ライフサイエンス・ヘルスケア、情報・通信領域等において、経営戦略・新規事業戦略立案支援、M&Aアドバイザリー業務等に従事。2013年8月より株式会社ファストトラックイニシアティブに参画し、主にバイオ領域におけるスタートアップ企業の投資評価及び経営支援に従事。2017年3月まで東京大学大学院薬学系研究科特任助教を兼任。東京大学理学部生物化学科卒業。同大学大学院理学系研究科修士課程修了。同大学大学院医学系研究科修士課程修了。博士(医学)。



パネリスト

ANRI

元島 勇太 様

Motoshima Yuta

東京大学工学系研究科物理工学専攻修士課程修了。投資会社にてミドルバック業務に従事後、科学技術振興機構(JST)にて出資事業の立ち上げ、大学発の技術ベンチャーへの投資及び投資先企業の成長支援業務を経て、2019年ANRIに参画。

ANRIではライフサイエンス分野を含む、シード・アーリーステージのディープテックベンチャー全般への支援を担当。



パネリスト

Eight Roads Ventures
Japan
(エイトローズベンチャーズジャパン)
パートナー

香本 慎一郎 様

Komoto Shinichiro

米金融大手Fidelityグループの資金を活用したVCであるエイトローズにて、ヘルスケア及びバイオベンチャーの投資・育成の責任者。現在、複数のベンチャー企業の社外取締役として、事業成長を支援中。18年在籍した三井物産(株)では、IT及びヘルスケア領域にて新規事業創出、M&A、会社運営に携わる。米国・シンガポール・ベトナムに計9年駐在。



ショートセミナー

13:30~

〈バイオテック・ヘルステック〉 ベンチャーキャピタルって何?!

本編開催に先立ち、「研究は分かるけれど、経営は分からない!」「起業を考えたいけれどまだ準備中」「そもそもベンチャーキャピタルとどの段階で関わるのか分からない」など、主に研究者や創業前・創業間もないベンチャーやスタッフ向けの入門編セミナーを行います。

(株)ファストトラックイニシアティブ
薬剤師、弁護士

深津 幸紀 様

エーザイ株式会社の社内弁護士として、ヘルスケア領域を中心とした事業開発・製造・株主総会周辺を担当。途中、ICT部への異動も経験し、データセキュリティやITインフラ関連業務を中心に、アジア子会社管理も担当。一時的なコンサルティングファーム滞在を経て、2019年にFTIに参画。バイオテックとヘルステックと双方を担当。東京大学薬学部、東京大学法科大学院卒業。薬剤師、弁護士。

